

BANK REPORT

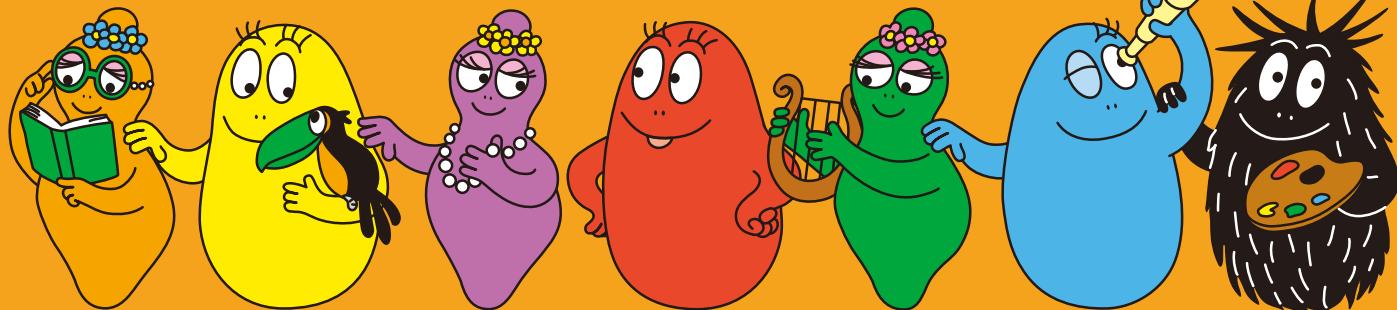


2014

百十四銀行ミニディスクロージャー誌
平成26年9月中間期

第146期 営業の中間ご報告

平成26年4月1日～平成26年9月30日



地域を元気に!! 観光振興デスク

- 「瀬戸内モニターガールズ」始動!!
- 「小豆島のそうめんが100倍食べたくなるガイド」発行
- 「百十四小豆島勉強会」の開催

海外に関することはおまかせください!

- セミナーで情報GET!
- ASEANエリアへのサポートを強化しました!
- 商談会へ LET'S GO!
- 豊富な海外ネットワークでお客様の海外ビジネスをサポートします!

地域と
ともに

 金融教育活動に取り組んでいます!

 環境保全活動に取り組んでいます!

 これからも地域のみなさまとともに

114BANK mini Disclosure

BARBAPAPA

©2014 Alice Taylor & Thomas Taylor All rights reserved.

ごあいさつ



取締役頭取 **渡邊智樹**

平素より百十四銀行をご利用、お引き立ていただき、まことにありがとうございます。

この度、皆さま方の当行に対するご理解が一層深まりますよう、「平成26年9月中間期ミニディスクロージャー誌・第146期営業の中間ご報告」を作成いたしました。ご覧いただければ幸いに存じます。

さて、当中間期のわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動により、個人消費などの一部に弱い動きがみられましたが、政府の積極的な財政政策を背景に公共投資が堅調に推移したほか、企業の投資マインドの改善により設備投資が増加傾向となるなど、緩やかな景気回復が続きました。

地元香川県でも、個人消費や住宅投資などに消費税増税の反動がみられたものの、企業の設備投資は増加基調にあり、生産動向も持ち直しの動きが続くなど、県内景気は緩やかな回復が続きました。

また、少子高齢化・人口減少社会の進展、経済・金融のグローバル化や金融機関競争の激化など、地域金融機関を取り巻く環境はさまざまに変化しております。

当行は、このような環境下、本年4月にスタートさせた新中期経営計画「**ベスト・パートナーズ・プラン**（計画期間：平成26年度～平成28年度）」に掲げた「地域とお客さまの未来に貢献する金融サービス集団」を目指し、「リテール取引の徹底推進」及び「市場運用力の強化」並びに「組織力・人材力の強化」を積極的に進めております。

地域に根ざした金融機関としてこれからも永く地域の皆さまのお役に立てますよう、地域経済の活性化に貢献するとともに、ステークホルダーの皆さまに更なる価値をご提供してまいります。

あわせて、皆さまから揺るぎないご信頼をいただけますよう、環境保全や社会貢献などのCSR活動、コンプライアンスや顧客保護にかかる内部管理態勢の一層の充実に当行グループの総力を挙げて取り組んでまいります。

皆さま方におかれましては、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

PROFILE

(平成26年9月30日現在)

本店所在地 香川県高松市亀井町5番地の1

創業 明治11年11月1日

総資産 4兆4,072億円

総預金 3兆8,632億円(譲渡性預金を含む)

貸出金 2兆6,598億円

資本金 373億円

発行済株式総数 310,076千株

従業員数 2,314人

店舗数 123店舗
(本支店102、出張所21)
海外駐在員事務所 2
(上海・シンガポール)

店舗外ATMコーナー 179カ所 224台

※本冊子に掲載されている計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

CONTENTS

ごあいさつ	1
経営理念・中期経営計画	2
地域を元気に!! 観光振興デスク	3
海外に関することはおまかせください	5
地域とともに	7
業績ハイライト	9
経営の健全性について	11
株式情報	12
財務データ	13

経営理念

- 1 お客さま・地域社会との共存共栄をめざします。
- 2 活気ある企業風土の醸成をめざします。
- 3 健全性の確保と企業価値の創造をめざします。

中期経営計画

計画期間：平成26年4月から平成29年3月まで（3年間）

ベスト・パートナーズ・プラン

計画全体の体系図

目指すべき姿 地域とお客さまの未来に貢献する金融サービス集団

I. リテール取引の徹底推進

お客さまそれぞれのパートナー

法人営業戦略

- ・コンサルティング営業の深化
- ・地域戦略の明確化

個人営業戦略

- ・リレーションの拡大
- ・ライフプランニング機能の強化

お客さま接点の拡大 営業の質的向上

II. 市場運用力の強化

分散投資による
ポートフォリオ運営

積極的なリスクテイク

最適ポートフォリオの構築

機動運用の活発化

チャネル・プロセス変革

リスクモニタリング

人材育成

III. 組織力・人材力の強化

人材力の強化

事務プロセス改革

IT戦略

リスク管理

コンプライアンス

行動指針 お客さまファーストの徹底

お客さまのことを第一に考え、お客さまが心から満足する価値を積極的に提供することを行動指針として、「リテール取引の徹底推進」「市場運用力の強化」「組織力・人材力の強化」に取り組み、地域とお客さまの未来に貢献することをめざします。

地域を元気に!! 観光振興 デスク

WHAT'S 観光振興デスク?

観光振興を通じて香川県に活気をもたらすことを目的に平成25年7月に観光振興デスクを設置しました。観光振興デスクでは営業店と協力して産業の活性化に向けた各種施策の企画を行い、お客さまや地域が抱える課題の解決に取り組んでいます。

香川県と共同で新たな着地型観光プランの企画に役立つ情報の提供を行うモニターチームの活動を始動しました。

観光チーム

香川県×百十四銀行

「瀬戸内モニターガールズ」始動!!

第1弾

小豆島モニタリング研修会

手延べそうめんや醤油の製造現場や工場を見学し、お土産商品の新たなアイデアや体験プログラムの改善点、おもてなしについて意見を出し合いました。この意見は小豆島観光協会にお伝えし、商品開発等のご参考にさせていただきます。

研修内容

- 醤油蔵見学、きき醤油
- そうめん作り体験 など



① 醤油蔵見学



① そうめん作り体験



第2弾

仏生山モニタリング研修会

旧高松藩主の菩提寺・法然寺の門前町として栄えた高松市仏生山地区の酢醸造所やたんきり飴製造所などの見学や体験をし、新たな商品開発についての提案をしました。

研修内容

- 酢醸造所の見学、きき酢
- たんきり飴作り体験
- 法然寺にて歴史を学ぶ



② たんきり飴作り体験



② 法然寺にて歴史を学ぶ

小豆島のそうめんが 100倍食べたくなるガイド 発刊

歴史が長く、そうめんの中でも日本一おいしいと言われている小豆島の手延べそうめん。県外はもちろん県内の方々にもその魅力を改めて知っていただくために作りました。

美味しい
手延べそうめん
MAP など



制作の
きっかけ

取引先のそうめん製造業者さまから「製造者が高齢化のため後継者となる若者の雇用を増やし、地域を活性化させたい。」とご相談を受けました。編集していくなかで、新しく気付いたことや、歴史・伝統的な風習を学んだり、小豆島そうめんを支える産業(しょうゆ・ごま油・塩)との関係等を改めて見てみると、「そうだったんだ!」と思うことばかりでした。

発行後は、新聞など多くのメディアに掲載され「こんなにたくさん飲食や体験ができるお店があるんだ!」など、たくさんの方の反響をいただきました。

「百十四小豆島勉強会」の開催

小豆島の産業を担う若手経営者を対象に、事業を行うにあたって必要な財務分析や海外進出をテーマとした勉強会を開催しました。



営業統括部
観光振興デスク
橋本直美さん

私が
作り
まし
た

次のページで海外進出に
関する情報をご案内します!

土庄
支店



海外に関することは おまかせください!

チャイナビジネスは
まだまだあります!
塩田所長



中国(上海)
駐在員事務所

インド
業務提携
インドステイト銀行

ベトナム
業務協力
ベトコムバンク
ベトナム外国投資庁

タイ
業務提携 行員派遣
カシコン銀行

カシコン銀行派遣中
濱西直樹さん



現地駐在ならではの
情報をご紹介します。
中野所長

シンガポール
駐在員事務所



海外での事業をお考えのお客さま
セミナーで情報GET!

ASEAN展望セミナー

ASEANエリアについての将来展望や、
人材面での課題、リスクマネジメントなど
各分野の専門家が説明しました。



外国人技能実習制度活用セミナー

現地社員育成に役立つ「外国人技能実習制度」について
ご説明しました。

外国人技能実習
制度とは?

諸外国の青壮年労働者を一定期間
産業界に受け入れて、産業界上の技能
等を習得してもらう仕組みのことです。

今、大注目のアジア!

ASEANエリアへのサポートを強化しました!

ベトナム外国投資庁との覚書締結

お客さまのベトナム進出に関する支援や、投資関連情報のご提供など、お客
さまのビジネス展開をサポートします。

ベトナム外国
投資庁って?

ベトナム計画投資省に属する外国投資を管轄する機関で投資
関連情報の提供、政策の提案・実行、各省の指導・支援
等を行いながら投資促進を行っている機関です。

中国(北京)

業務提携 

中國銀行(Bank of China)

台湾

業務提携 

中國信託ホールディング

フィリピン

業務提携 

メトロポリタン銀行

インドネシア

業務提携  行員派遣 

バンクネガラインドネシア

バンクネガラ
インドネシア
派遣中
香川徹也さん



海外での販路拡大をお考えのお客さま
商談会へ LET'S GO!

FBC上海2014(日中ものづくり商談会)

毎年、中国上海市で開催される中国最大規模の商談会です。日本からの出展企業は中国での部材調達、販路拡大を目的に参加されています。

シンガポール食の商談会

食品製造業者さまのシンガポールやASEAN地域での販路拡大を目的に、シンガポールに駐在員事務所を置く地方銀行7行共同で開催しました。

ものづくり商談会@バンコク2014

タイでの部材調達・委託先の開拓、タイ市場への販路拡大を目的とした製造業特化型の商談会です。

今年
初参加

タイで
初開催



海外での事業にご不安のあるお客さま

豊富な海外ネットワークで
お客さまの海外ビジネスをサポートします!

物流

日本通運株式会社

リスク

マネジメント

大手損害
保険会社4社

通信

NTTコミュニケーションズ
株式会社

安全対策

総合警備保障株式会社
セコム株式会社

We Support!

情報提供

国際協力銀行

現地での資金調達だけでなく、
あらゆる面からサポートします。

外国人技能実習生・
研修生の受け入れ

公益財団法人国際研修
協力機構(JITCO)

対外取引(輸出など) リスク

独立行政法人
日本貿易保険

海外進出 コンサルティング

株式会社フォーバル
三菱UFJリサーチ&
コンサルティング株式会社



こどもたちの未来のために…

金融教育活動に取り組んでいます!



第8回 全国高校生金融経済クイズ選手権
エコノミクス甲子園

めざせニューヨーク!!



金融経済クイズ選手権

エコノミクス甲子園

高校生の皆さんが楽しみながら金融知力を身につけられるよう、毎年、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園 香川大会」を開催しています。



親子で学ぼう

夏休み親子体験教室

紙幣の偽造防止技術について学んだり、1億円の札束を持ちたりするなど、楽しんで金融について学ぶ教室を開催しています。



体験内容をご紹介します

- お札のみみつ
- 銀行内の見学
- 本物の1億円や金塊の重さを体験 など



各営業店で実施!

職場体験学習

教育活動支援の一環として、小・中・高校生の皆さんの職場見学・体験を受け入れています。店内見学のほか、お客さまのご案内係の体験やお札の数え方の練習など、各営業店でさまざまなカリキュラムを企画しています。

- 銀行についてのお話
- 銀行内見学
- 自分の口座をつくってみよう
- お客さまのご案内係を体験するなど

体験内容一覧

お札の
数え方の
練習



お客さまのご案内係を体験



銀行内の見学



自分の口座を作ってみよう



地域の未来のために…

環境保全活動に取り組んでいます!

森林保全活動 フォレストマッチング協働の森づくり

行員とその家族で整備が必要な山林の間伐や枝打ちを行っています。



環境美化活動

地域の環境美化に取り組んでいます

それぞれの地域で開催される清掃活動に各地の行員が参加しています。



湊川草刈奉仕活動



店舗周辺清掃



日本列島クリーン作戦



三木町太古の森清掃活動



これからも地域のみなさまとともに

心の詩コンサートの開催

女優の榎山文枝さんによる随筆の朗読とゲストによるスペシャルコンサートで、毎年皆さまに楽しんでいただいています。



バドミントン教室の開催

バドミントン部は、初心者はもちろん、小学生から社会人まで幅広い年代の方々の技術指導をしています。



お役に立つ情報を提供します!

セミナーの開催

- 相続・事業承継セミナー
- 教育資金贈与・遺言セミナー
- 6次産業化セミナー



業績ハイライト

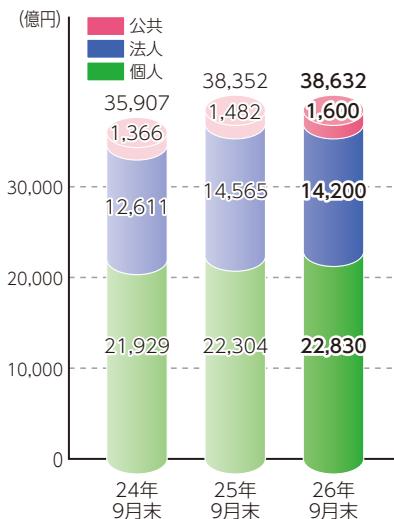
総預金・貸出金等の残高推移

総預金

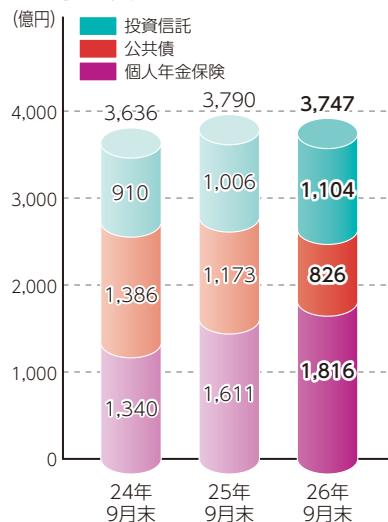
当中間期末の総預金残高は、個人及び公共預金の増加により、前年同期末比280億23百万円増加して、3兆8,632億57百万円となりました。

また、お客さまの資金運用ニーズの多様化にお応えするため、個人年金保険、公共債及び投資信託などの預金以外の運用性商品の品揃え充実につとめ、個人年金保険及び投資信託が増加しましたが、公共債の減少により、当中間期末の預り資産残高は、前年同期末比43億36百万円減少し、3,747億57百万円となりました。

総預金 (預金+譲渡性預金)



預り資産

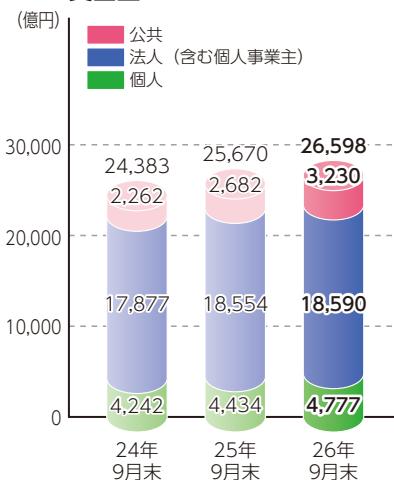


貸出金

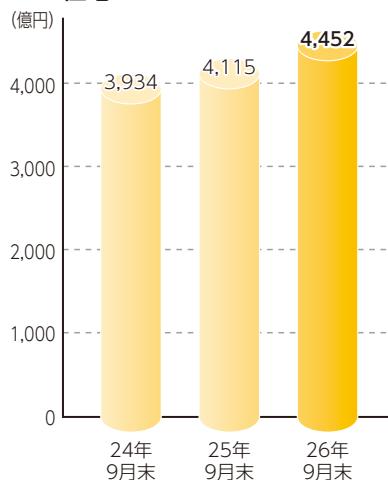
当中間期末の貸出金残高は、公共向け、個人向け及び法人向け貸出金がいずれも増加し、前年同期末比927億60百万円増加して2兆6,598億17百万円となりました。

また、住宅ローンを積極的に取り組んでまいりました結果、当中間期末の住宅ローンの残高は、前年同期末比336億61百万円増加し、4,452億15百万円となりました。

貸出金



住宅ローン



業績の推移

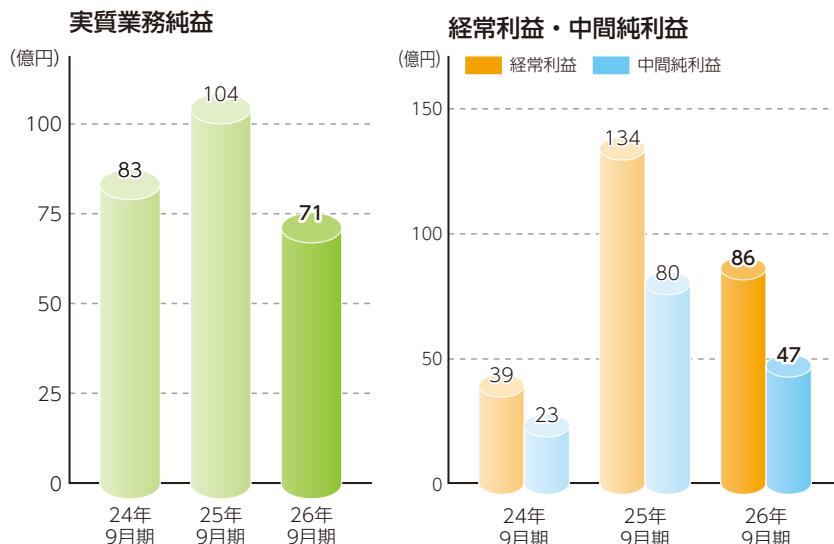
当中間期の実質業務純益は、債券関係損益の減少などにより、前年同期比33億22百万円減少して、71億円となりました。

経常利益は、有価証券関係損益の減少などにより、前年同期比47億91百万円減少して86億96百万円となりました。

また、中間純利益は前年同期比33億40百万円減少して47億22百万円となりました。

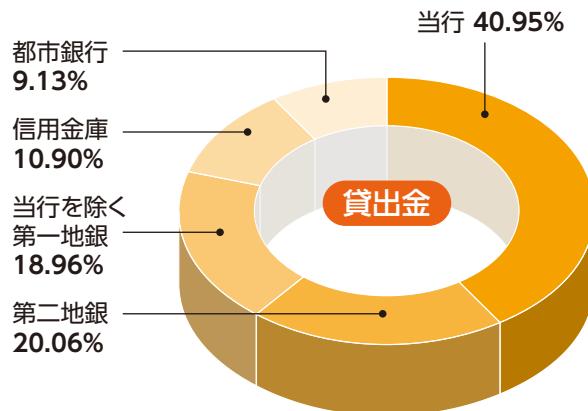
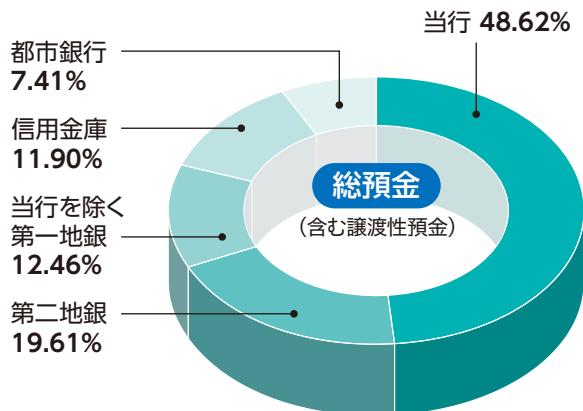
*実質業務純益とは

実質業務純益 = 業務粗利益(資金利益 + 受取手数料 + 債券関係損益など) - 経費



香川県内シェア

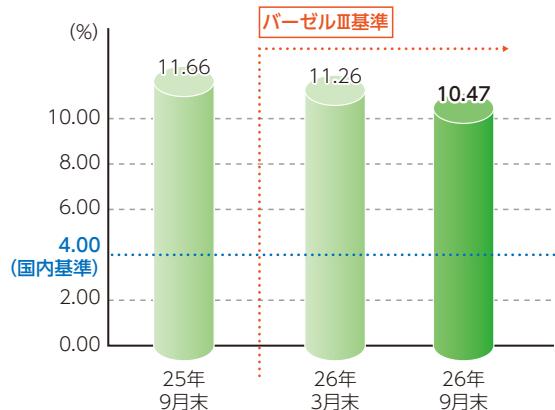
(平成26年9月30日現在)



経営の健全性について

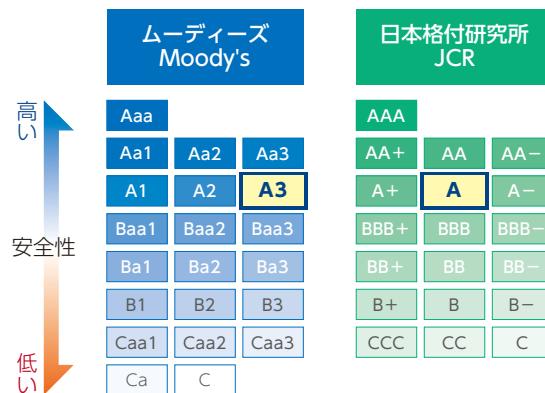
Ⅰ 連結自己資本比率の推移

平成26年3月末より適用された自己資本比率規制(バーゼルⅢ、国内基準)に基づく当行の連結自己資本比率は、平成26年9月末現在で10.47%となっており、引き続き十分な水準を確保しております。



Ⅰ 格付

当行は、ムーディーズ社 (Moody's) から長期信用格付について「A3」を、日本格付研究所 (JCR) から長期信用発行体格付について「A」の格付を取得し、国内外の格付機関から経営の健全性が評価されています。



(平成26年9月30日現在)

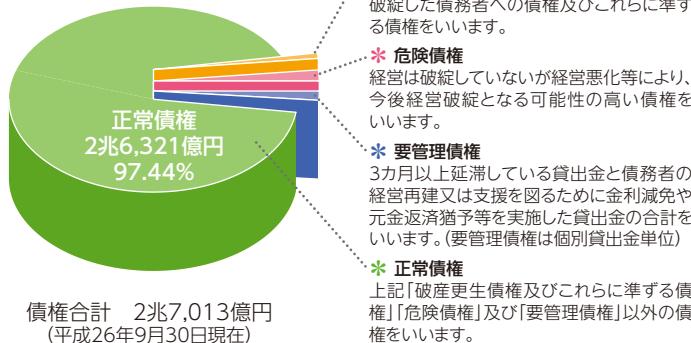
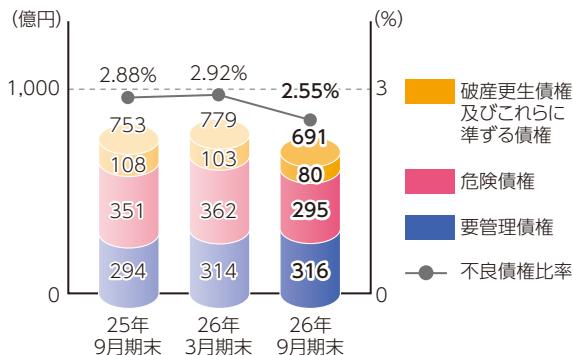
Ⅰ 金融再生法開示債権の状況

当中間期末の金融再生法開示債権ベースの不良債権残高は、前期末比87億34百万円減少し、691億16百万円になりました。また、債権合計に占める不良債権比率は前期末比0.37ポイント低下して2.55%となりました。

* 金融再生法開示債権とは

金融再生法に基づき、与信額(貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金(貸出金に準ずるもの)及び銀行保証付私募債)を対象とし債務者単位で区分しております。

金融再生法開示債権の推移と対応状況(金額単位未満:四捨五入)



- * 破産更生債権及びこれらに準ずる債権**
破産手続開始の申立て等の事由により経営破綻した債務者への債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
- * 危険債権**
経営は破綻していないが経営悪化等により、今後経営破綻となる可能性の高い債権をいいます。
- * 要管理債権**
3か月以上延滞している貸出金と債務者の経営再建又は支援を図るために金利減免や元金返済猶予等を実施した貸出金の合計をいいます。(要管理債権は個別貸出金単位)
- * 正常債権**
上記「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権をいいます。

株式情報

■ 株式のご案内

▶ 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。

▶ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

▶ 配当金のお支払

期末配当金 3月31日現在の株主に対しお支払いいたします。
中間配当金 中間配当を行う場合は、9月30日現在の株主に対しお支払いいたします。

なお、配当金のお受け取りには、お近くの当行本支店の預金口座への振込みをご指定いただけますと便利です。

▶ 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

▶ 株式事務取扱場所

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部

各種お問合せ

(郵便物送付先) 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
(ご照会先) 0120-094-777 (通話料無料)
(ホームページアドレス) <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(株式に関する各種手続き)

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、単元未満株式の買取請求及び買増請求などについては、口座開設されている証券会社等(証券会社等に口座開設されていない株主さまは、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社)へお届出ください。

▶ 公告掲載方法

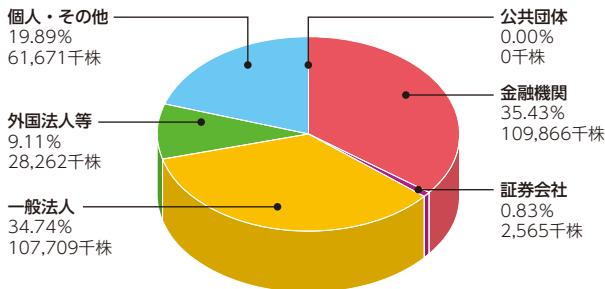
日本経済新聞に掲載いたします。

■ 株式の状況

▶ 発行済株式の総数：310,076千株

▶ 株主数：10,181名

▶ 所有者別株式数



(平成26年9月30日現在)

■ 1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主さまへ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。(「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は必要となります。)

▶ 単元未満株式の買増請求制度とは、1単元(1,000株)に満たない株式を有する株主さまが、当行から1単元に不足している株式を買増し、1単元の株式にできる制度です。

▶ 単元未満株式の買取請求制度とは、当行が株主さまから、1単元(1,000株)に満たない株式を買取りさせていただく制度です。

▶ いずれの手続きも、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)においてお受けしております。

証券会社等に口座を開設していない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社においてお受けいたします。

▶ 「買増請求」「買取請求」につきましては、毎年3月末及び9月末に取次停止期間がございますのでご注意ください。

詳細につきましては、左記の三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

財務データ | 当行単体

中間貸借対照表

科 目	平成26年9月中間期末 (平成26年9月30日現在)
(資産の部)	
現金預け金	245,247
コールローン	4,378
買入金銭債権	31,692
商品有価証券	117
金銭の信託	5,022
有価証券	1,370,202
貸出金	2,659,817
外国為替	8,963
その他資産	31,578
その他の資産	31,578
有形固定資産	39,591
無形固定資産	3,584
前払年金費用	1,945
支払承諾見返	20,755
貸倒引当金	△15,605
資産の部合計	4,407,291

(単位:百万円)

科 目	平成26年9月中間期末 (平成26年9月30日現在)
(負債の部)	
預 金	3,667,732
譲 渡 性 預 金	195,525
コ ー ル マ ネ ー	58,555
債券貸借取引受入担保金	10,486
借 用 金	105,026
外 国 為 替	185
社 会 債	10,000
そ の 他 負 債	62,730
未 払 法 人 税 等	1,284
リ ー ス 債 務	822
資 産 除 去 債 務	172
そ の 他 の 負 債	60,451
睡眠預金払戻損失引当金	489
偶 発 損 失 引 当 金	118
訴 訟 損 失 引 当 金	1,147
繰 延 税 金 負 債	13,274
再評価に係る繰延税金負債	6,816
支 払 承 諾	20,755
負債の部合計	4,152,844
(純資産の部)	
資 本 金	37,322
資 本 剰 余 金	24,920
資 本 準 備 金	24,920
利 益 剰 余 金	136,507
利 益 準 備 金	12,402
そ の 他 利 益 剰 余 金	124,105
固定資産圧縮積立金	254
別 途 積 立 金	119,161
繰 越 利 益 剰 余 金	4,690
自 己 株 式	△4,057
株 主 資 本 合 計	194,693
その他有価証券評価差額金	52,445
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△918
土 地 再 評 価 差 額 金	8,053
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	59,580
新 株 予 約 権	173
純資産の部合計	254,446
負債及び純資産の部合計	4,407,291

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成26年9月中間期 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)
経 常 収 益	34,614
資 金 運 用 収 益	23,964
(うち貸出金利息)	(16,861)
(うち有価証券利息配当金)	(6,848)
役 務 取 引 等 収 益	4,446
そ の 他 業 務 収 益	2,037
そ の 他 経 常 収 益	4,166
経 常 費 用	25,917
資 金 調 達 費 用	2,105
(うち預金利息)	1,008
役 務 取 引 等 費 用	1,690
そ の 他 業 務 費 用	425
営 業 経 費	19,381
そ の 他 経 常 費 用	2,314
経 常 利 益	8,696
特 別 利 益	6
特 別 損 失	1,173
税 引 前 中 間 純 利 益	7,529
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	1,574
法 人 税 等 調 整 額	1,232
法 人 税 等 合 計	2,807
中 間 純 利 益	4,722

財務データ | 連結

中間連結貸借対照表

科 目	平成26年9月中間期末 (平成26年9月30日現在)
(資産の部)	
現金預け金	245,377
コールローン及び買入手形	4,378
買入金銭債権	31,692
商品有価証券	117
金銭の信託	5,022
有価証券	1,369,484
貸出金	2,652,699
外国為替	8,963
リース債権及びリース投資資産	17,256
その他資産	34,783
有形固定資産	44,368
無形固定資産	4,777
退職給付に係る資産	1,925
繰延税金資産	1,387
支払承認見返	20,755
貸倒引当金	△18,158
資産の部合計	4,424,831

(単位:百万円)	
科 目	平成26年9月中間期末 (平成26年9月30日現在)
(負債の部)	
預 金	3,661,646
譲 渡 性 預 金	191,025
コールマネー及び売渡手形	58,555
債券貸借取引受入担保金	10,486
借 用 金	105,255
外 国 為 替	185
社 会 債	10,000
その他負債	68,497
退職給付に係る負債	4,091
役員退職慰労引当金	39
睡眠預金払戻損失引当金	489
偶発損失引当金	118
訴訟損失引当金	1,147
繰延税金負債	11,942
再評価に係る繰延税金負債	6,816
支 払 承 諾	20,755
負債の部合計	4,151,053
(純資産の部)	
資 本 金	37,322
資 本 剰 余 金	24,920
利 益 剰 余 金	140,943
自 己 株 式	△4,057
株 主 資 本 合 計	199,129
その他有価証券評価差額金	52,566
繰延ヘッジ損益	△918
土地再評価差額金	8,053
退職給付に係る調整累計額	△2,555
その他の包括利益累計額合計	57,146
新 株 予 約 権	173
少 数 株 主 持 分	17,329
純資産の部合計	273,777
負債及び純資産の部合計	4,424,831

中間連結損益計算書

(単位:百万円)	
科 目	平成26年9月中間期 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)
経 常 収 益	38,795
資 金 運 用 収 益	23,969
(うち貸出金利息)	16,889
(うち有価証券利息配当金)	6,824
役 務 取 引 等 収 益	5,191
そ の 他 業 務 収 益	2,037
そ の 他 経 常 収 益	7,598
経 常 費 用	28,957
資 金 調 達 費 用	1,932
(うち預金利息)	1,008
役 務 取 引 等 費 用	1,369
そ の 他 業 務 費 用	425
営 業 経 費	20,285
そ の 他 経 常 費 用	4,944
経 常 利 益	9,838
特 別 利 益	29
特 別 損 失	1,227
税金等調整前中間純利益	8,640
法人税、住民税及び事業税	1,842
法人税等調整額	1,324
法人税等合計	3,167
少数株主損益調整前中間純利益	5,472
少 数 株 主 利 益	541
中 間 純 利 益	4,930

当行は、下記10社を子会社等として中間連結財務諸表を作成しております。

日本橋不動産株式会社
 百十四ビジネスサービス株式会社
 株式会社百十四人材センター
 百十四財田代理店株式会社
 Hyakujushi Preferred Capital Cayman Limited
 百十四リース株式会社
 百十四総合保証株式会社
 株式会社百十四ディーシーカード
 株式会社西日本情報サービスセンター
 株式会社西日本ジェーシーピーカード

店舗等の配置

(平成26年11月30日現在)

● 本・支店 ● 出張所
● 代理店 ● その他 (単位:カ所)

	香川県内	香川県外	計
本・支店	65	37	102
出張所	21	0	21
計	86	37	123
店舗外 ATM コーナー	163	16	179

